

朝日町内会各位

朝日コミュニティ推進委員会
委員長 笹井 堅志

朝日町内会の今後のあり方について（ご報告）

平素より朝日町内会の運営及びコミュニティ諸活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
さて、本年3月の総会でご承認いただきました、本町内会の将来に向けた以下の課題につきまして、
進捗状況をここにご報告いたします。

【総会で承認された課題への取り組み状況】

1. ネット社会への対応強化

町内会のホームページを作成し、インターネットでの閲覧が可能となりました。

2. 防災防犯体制のさらなる強化

災害時等の安否確認がスムーズに行えるよう、世帯数が多い組を分割し、体制を整備いたしました。

3. 役員選出機会の公平化

役員会内に検討委員会を設け、課題整理と規約改正に向けた方向性のとりまとめを完了いたしました
（詳細は下記をご参照ください）。

役員選出機会の公平化に向けた課題と今後の方向性について

役員選出の公平化に関して、以下の通り課題を整理し、目指すべき方向性をまとめましたのでご報告します。

■現状の課題

- ・町内会の必要性やその活動内容があまり理解・周知されていない。
- ・定年延長等によって働く期間が増え、従来であれば町内会等に時間を取っていただけた地域居住者の方の地域活動への参加機会が減少している。
- ・男女共同参画が叫ばれる中、男性偏重の役員選出となっている。
- ・特定の人が複数回役員選出される流れが続いており、町内会運営の硬直化を招いている。
- ・時間を取られる、負担が大きいのではという不安から役員になることを固辞する場合がある。

■目指すべき方向性

- ・ホームページも活用し、町内会活動の周知と理解を深めていく。
- ・地域全体から幅広く役員を選出できるようにする。
- ・女性が参加しやすい環境を整える。
- ・町内会行事の見直し、効率化を図る。

■現状出ている素案

- ・ホームページからの問い合わせ、イベント参加などができるようにする。
- ・役員選出を「当年度役員」と「次年度役員（候補）」とし、次年度役員候補が町内会の活動内容に理解が得られやすいようにする。
- ・役員選出を総会時の「記名選挙方式」から変更し、役員会で推薦者を選び、その人選を総会で承認する。
- ・女性役員選出に関しても、選出するようにする。

以上についてご意見等ございましたら、区長・会計・役員までご連絡ください。
貴重な検討材料とさせていただきます。
また、朝日ホームページからのご意見も歓迎いたします。